

塩釜地区消防事務組合消防庁舎等建設事業建築工事

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		(造成)	
		<その他>	
1		概略工程表では造成工事を完了させてから建築工事に着工	建築工事にて掘削を行う部分は必ずしもGLラインまで
		するようになっていますが、造成工事は建物部分も含めて	造成を完成させる必要はないと考えております。
		GL ラインまで造成を完了させて、その後杭地業工事・土工	
		事でGL ラインから掘削を開始するものと考えて宜しいのでしょうか。	
2		参考数量表、外構工事の造成整地工事で盛土(B 種)発生	切土及び建築工事の根切等による発生土と考えてください。
		土9,420m3 有りますが、どこから発生する土なのでしょうか。	
		不足すると思われる盛土は購入土と考えれば宜しいのでし	
		ょうか。ご指示下さい。	
3		参考数量表、庁舎棟など建築工事の土工事から発生する	盛土等に使用するものと考えてください。
		発生土は、場内敷均しとなっています。舗装する部分以外	
		に敷き均すものと考えれば宜しいのでしょうか。ご指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
4		庁舎棟など杭地業工事から発生する発生土は、場内敷均	場外へ運搬・処分と考えてください。
		しと考えて宜しいでしょうか。	
		また、舗装する部分以外に敷き均すものと考えれば宜しい	
		でしょうか。ご指示下さい。	
5	共A-01 図	参考数量表、訓練棟毎に発生土の処理方法が敷均しと	設計上は特記に記載の処理業者にて予算を見込んでおります。
		場外搬出に使い分けられています。特記に記載の処理	契約後、協議により変更も可能と考えてください。
		指定業者にて処理する理由を教えてください。(共A-01 図)	
		(庁舎棟)	
6	庁A-18	庁舎棟建具LSD101b の数量について。建具表で10か	LSD101b×3か所、LSD101b'×6か所と考えてください。
	庁A-19	所ですが、建具キープランから数えるとLSD101b×3 か所、	
	庁A-25図	LSD101b'×6 か所の計9 か所と異なります。	
		建具キープランの数量を正と考えて宜しいでしょうか。	
		ご指示下さい。(庁A-18・19・25 図)	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		(訓練棟)	
7	訓A-17	主訓練棟、外部足場床・立上りは塗膜防水の上に赤色塗	お見込みの通りです。
	訓A-35図	装と考えて宜しいでしょうか。	
		ご指示下さい。(訓A-17・35 図)	
8	訓A-35	主訓練棟、ロープ擦れ防止金物が訓練用設備詳細図3	お見込みの通りです。
	訓A-36 図	でL=6800が1 か所ありますが、ロープ擦れ防止金物詳細図	
		では2 か所と異なります。1 か所を正と考えて宜しいでしよ	
		うか。ご指示下さい。(訓A-35・36 図)	
9	訓A-18	副訓練棟1、1 階平面詳細図CY1 通側に土間コンクリート2800	お見込みの通りです。
	S-141 図	×1000 とありますが、1 階床梁伏図には表記がありません。	
		不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	
		(訓A-18・S-141 図)	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
10	訓A-20	副訓練棟2、屋上平面詳細図DX1 通にアルミ製手摺(床支持)	お見込みの通りです。
	訓A-26 図	がありますが、詳細が不明です。雑詳細図(1)のアルミ製手摺	
		に倣って宜しいでしょうか。また、手摺高さはH=800 と考え	
		て宜しいでしょうか。併せてご指示下さい。(訓A-20・26 図)	
		(外構)	
11	G-01 図	外構配置図にa 縁石150×150 79.5m とありますが、参考	縁石C型片面180/210×300×600と読み替えてください。
		数量書では見当たりません。	
		必要と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。(G-01 図)	
		(共通)	
12	共A-11 図	現況図、敷地内に下水道施設のボックスカルバートがあるように	お見込みの通りです。
		見受けられます。これは既存のままで施工するように考える	
		のでしょうか。ご指示下さい。(共A-11 図)	